



ナイス福岡 会報

くすのき

2023年3月
第 332 号



○ とっても普通の春の草花。そんな身近な草花を見かけると

なんとも懐かしい気持ちになってしまう春の訪れです。aiko.

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 090-8220-6160

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会 (137 回)

日時 3月18日 (土) 10時から12時

の予定です。現在、公園の利用が可能です。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大や様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催 ※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

3月19日（日）4月16日（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松）

3月26日（日）4月23日（日）
久末ダム探鳥会（福津市）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

4月2日（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

4月8日（土）
大濠公園（福岡市）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
問合せ：092-834-8644（持永俊行）

4月9日（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4月4日（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側（第5P）
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

第1日曜 花立山（偶数月）甘木
公園（奇数月） 10時～12時
第2日曜 高良山 9時～12時
第3日曜 企画探鳥会
第4日曜 濃施山公園等
9時～12時
参加費 会員 100 円、一般 200 円、
高校生 100 円
（中学生以下無料）



クロジ 三国・松永

福岡植物友の会

3月19日（日）糸島宮地岳
問合せください。
佃 昇（092-662-2983）

久留米の自然を守る会

お問い合わせください
問合せ：0942-43-7959 河内俊英

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5月6日（土）
集 合：九州歴史資料館
第1駐車場
時 間：9:30～12:00
（早めに終わるかもしれません）
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
コロナ対策：ブログにて確認
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で
検索
観察会や様々な生きものの情報を載せて
います



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会

3月25日（土）
定例会議
時 間：12:00～14:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

3月25日（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



アマナ 三国・松永

2023年2月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、2月1日(旧暦1月11日)～2月28日(旧暦2月9日)までの
デジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



2/2(旧 1/12) 筑紫野市天拝坂
百日紅の実を食べるカワラヒワ。
マヒワの群れは来なかったなあ。



2/6(旧 1/16) 筑紫野市天拝坂
身を低くし警戒するツグミ。傍の
ブタナのロゼットが寒々しい。



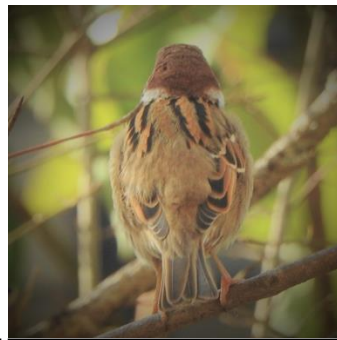
2/7(旧 1/17) 筑紫野市搭原
ヨシガモの雄と雌。浮寝鳥は冬の
季語だが、暦の上ではもう春。



2/7(旧 1/17) 筑紫野市武蔵
アオジが道路で採餌中。車中に
いると傍までやって来た。



2/11(旧 1/21) 飯塚市桂川
古代の銅鏡に麻布が張り付いて
いる。大麻か苧麻(からむし)か？



2/12(旧 1/22) 筑紫野市天拝坂
春浅し友の訃報や雀の背
山茱萸黄魁は孤独なり



2/15(旧 1/25) 筑紫野市天拝坂
雨を含んだスイセンの花弁は重
く、皆、頭を垂れていた。



2/22(旧 2/3) 筑紫野市原田
筑紫野界隈は、この時期あちこち
の庭で梅が香る。紅は明かるい。



2/22(旧 2/3) 筑紫野市天拝坂
固かった自宅の梅の蕾が、やっと
開いた。香りには白が合う。



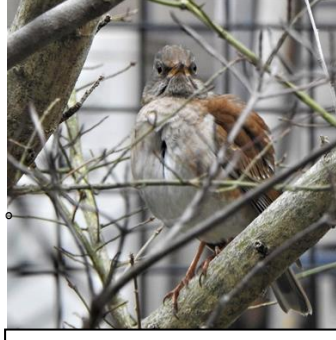
2/23(旧 2/4) 福岡市東区箱崎
長性禅寺の大イチョウ。冬枯れの
梢が蒼穹に突き刺さっている。



2/24(旧 2/5) 筑紫野市天拝坂
この時期の雨は慈雨。一雨ご
とに蕾を膨らませていく。



2/24(旧 2/5) 筑紫野市天拝坂
自宅に営巢したスズメのつがい。
盛んに交尾を繰り返していた。



2/25(旧 2/6) 筑紫野市天拝坂
冬鳥のシロハラ。時折、庭で羽繕
い。少しづつ北へ移動か。



2/25(旧 2/6) 筑紫野市天拝坂
ウメ等の花蜜が増えてきた。
メジロが最後の蜜柑を平らげる。



2/26(旧 2/7) 筑紫野市天拝坂
給餌がなくなり、ヒヨドリが恨めし
そうにこちらを見ている。



2/28(旧 2/9) 筑紫野市天拝坂
サンシュユの蕾が膨らんだ。黄色
はマンサク、葉の花など春の色。

春日公園自然観察会 令和5年2月18日（土）【参加者数】6人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～噴水広場～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 曇り。参加者の目線で早春を感じる生きものを、観察しました。

植物 梅、ソメイヨシノ、ドウダンツツジ、ユズリハ、アセビ、ニシキギ、アジサイ、シャリンバイ、スズカケノキ、サンゴジュ、ノシラン（青い実）、キュウリグサ（花）、シナマンサク（開花）、イロハカエデ、サザンカ（花）、ネジキ、ゴモジュ、ヒイラギナンテン、シダレ柳。

野鳥 トビ、メジロ、ハクセキレイ、キジバト、スズメ、ジョウビタキ、ツグミ、シロハラ、アオジ、ムクドリ、ヤマガラ、シジユウカラ、コゲラ、カワセミ、ヒヨドリ、アトリ（群れ）、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト、アヒル。

感想（参加者の声）

- ・身近にコゲラを見る事が出来た。
- ・たくさんの野鳥を確認できた。
- ・公園の自然をたくさん楽しむことが出来た。また参加したい。
- ・咲き始めたアセビの白と濃い桃色の花を楽しめた。
- ・シダレ柳全体が明るい黄色を感じさせてくれた。もうすぐ春だ。
- ・確実に春が近づいていることを体感した。

観察会を開始する風景



食べものを探しするコゲラ



シナマンサク



桜の根の付近で見かけたシジユウカラ



小さな花キュウリグサの開花



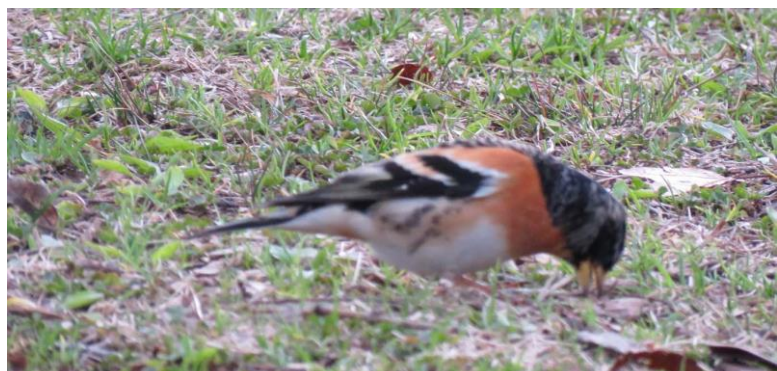
何か突いていたシロハラ



鮮やかな色を浮かび上がらせたアセビ



何かを啄んでいるアトリ



以上

会員からの投稿（1）

窓越しの自然観察 52 ～ 一期一会 26 ～

平地では満開の梅・桃も、この辺りでは突然の陽気に誘われやっ
と梅が開花。以前に比べれば、雪の量は、はるかに少なくなり頻度
も減っていても朝はやはり、3月といえども薄氷が張る気温、日較
差が大きい気候に油断できません。この冬は、鳥たちの来訪がほと
んどなかった中で、毎朝、昼、必ず食事に現れる一羽。枯葉を掻き
回しひっくり返して、何を食べているのでしょうか。

ここで、耳にしていたヨタカ、アカショウビンなど鳴き声を聞か
なくなって随分になります。民家の庭やベランダに野鳥が現れるニ
ュースもありながら、この地での短い時間の大きな変化、地球の将
来を暗示させます。

（ダムサイト住人 2023/3/4 記）



会員からの投稿（2） 渋谷和美

3月の頭の土日原鶴温泉へ家族旅行5年ぶりです

コロナが落ち着いてきたとも思えないけれど、いつまでも籠っているのも辛いので……

翌日に行った秋月城跡

何も知らずに行きましたが、この日までお雛様を展示してました
階段いっぱいのお雛、その横には桜？梅？わづかですが写ってますね
個人のお宅の垂れ梅かな？桜？

これがまた美しかった

春らしくとてもあたたかい3/5(日)でした



会員からの投稿（3） 田村耕作

福岡市西区の金武で、毎月中旬に生きものを中心に散策を続けています。いつも午前中に一回りして、お昼頃に解散しています。私は、その後、再度もう一度見たいというか、なんとなく気になる場所をぶらぶらしてから、帰ります。

2月の中旬の散策で、まだ実を付けているハゼノキがあり、その周辺でルリビタキの地鳴きを聞いていました。姿も見たいと思いました。そのハゼノキにジョウビタキが現れましたが、お目当てのルリビタキはなかなかやってきました。

その時、この頃よく聞くリュウキュウサンショウクイの鳴き声が聞こえてきました。鳴き声が大きくなり、近くのシイノキやクスノキの中を飛び回っています。しかも3羽います。その時に撮影した写真です。嘴で捕まえた緑色の虫、拡大して見るとカメムシの仲間でした。この日、この時の気温は8℃でした。

リュウキュウサンショウクイが食べる虫が、冬の季節でも森の中にいるということです。



事務局からのお知らせ

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2022年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 [01760-9-15783](tel:01760-9-15783)

定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、**令和5年4月14日（金）午後2時**より事務局で行います。令和5年4月号の原稿は、**4/11（火）までに届くようにお願いします。**なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記

2023年2月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

どういうわけか、新しい年を迎えると、散策中に早春の花を探してしまいます。なんとなく春の兆しを見つけないのです。

その一つがヒメウズ（姫烏頭）です。日当たりのいい草地で、見かける小さな花で大きさは5mm前後かな。

もう一つが、キブシ（木五倍子）です。いつも見かける場所で蕾を見かけました。

冬が終わり、春となると、鳥のさえずりも聞こえるようになり、草花も次々と咲き始めています。

早春の散策中、生きもの探しの気持ちのわくわく感は特別のようです。



ヒメウズ 2023年1/29 キブシ 2023年2/20 撮影：田村 耕作

福岡市西区にて